令和7年度 もっと安心農産物「半促成ミニトマト」防除暦 【営農センター 干潟】

令和6年9月

農薬を使用する前に必ずラベルを確認しましょう。

JAちばみどり干潟町園芸組合ミニトマト部会もっと安心生産グループ

月	旬	作業		——— 病害虫発生時期					薬剤名	濃度·使用量	対象病害虫	使用時期	総使用回数	マルハナバチ影響 日数
1月		2 12 241							D-D	15~20¦x̃∕10a	ネグサレセンチュウ、ネコブセンチュウ	作付の10~15日前	1回	_
	上旬	ベッドづくり							 ネマトリンエース粒剤	15~20kg/10a	ネコブセンチュウ	定植前	1回	14日
	中旬	定植		-					ベリマークSC	400株当り 薬量:25ml 水量:10L~20L (1株当り25~50ml)	アブラムシ類・コナジラミ類 ハモグリバエ類・アザミウマ類	育苗期 ~ 定植当日	1回	
	下旬								スタークル粒剤	1~2g/株	ハモグリバエ類、コナジラミ類	定植時	1回	10日
	上旬								プロポーズ顆粒水和剤	1500	疫病	収穫前日迄	2回以内	
2月	中旬								ベネビアOD	2000	オオタバコガ、コナジラミ類、アザミウマ類、アブラムシ類	収穫前日迄	3回以内	1日
	下旬				Ī			灰色か	アフェットフロアブル	2000	葉かび病、すすかび病、灰色かび病、 うどんこ病、斑点病	収穫前日迄	3回以内	
								びし	ペンコゼブフロアブル	1000	疫病、葉かび病、輪紋病	収穫前日迄	2回以内	7日(注)
	上旬						疫	抦	アニキ乳剤	2000	コナジラミ類、オオタバコガ、ハモグリバエ類 ハスモンヨトウ、ミカンキイロアザミウマ	収穫前日迄	3回以内	1日
3月	中旬						病		レーバスフロアブル	2000	疫病	収穫前日迄	3回以内	
									ガードホープ液剤	4000	ネコブセンチュウ、トマトサビダニ	収穫前日迄	1回	14日(注)
	下旬								ロブラール水和剤	1000	灰色かび病、輪紋病、斑点病	収穫前日迄	3回以内	
									グレーシア乳剤	2000	コナジラミ類、ハモグリバエ類、アザミウマ類、ヨトウムシ	収穫前日迄	2回以内	1日
	上旬								ディアナSC	2500	アザミウマ類、オオタバコガ、コナジラミ類 ハスモンヨトウ、ハモグリバエ類	収穫前日迄	2回以内	1日
				ハモ					カーニバル水和剤	1000	灰色かび病、疫病、葉かび病、うどんこ病	収穫前日迄	2回以内	
4月	中旬								アニキ乳剤	2000	コナジラミ類、オオタバコガ、ハモグリバエ類 ハスモンヨトウ、ミカンキイロアザミウマ	収穫前日迄	3回以内	1日
				グリ		葉			コサイド3000	1000	疫病	_		
	工 与			バエ		かび			ベルクート水和剤	6000	葉かび病、灰色かび病	収穫前日迄	2回以内	
	下旬			ェ・ア		病、			カスケード乳剤	2000	マメハモグリバエ、ミカンキイロアザミウマ オオタバコガ、トマトハモグリバエ	収穫前日迄	2回以内	2日
	上旬			ザミ		斑占	ĺ		プレオフロアブル	1000	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ハモグリバエ数	収穫前日迄	2回以内	1日
1				ゥ		病			アフェットフロアブル	2000	葉かび病、すすかび病、灰色かび病、斑点病	収穫前日迄	3回以内	
5月	中旬			マ.		、う			ペンコゼブフロアブル	1000	疫病、葉かび病、輪紋病、すすかび病	収穫前日迄	2回以内	
- / .				, _П +		どん			アファーム乳剤	2000	ハモグリバエ類、トマトサビダニ、オオタバコガ	収穫前日迄	5回以内	2日
	下旬		,ジラ:		こ病			ディアナSC	2500	アザミウマ類、オオタバコガ、コナジラミ類 ハスモンヨトウ、ハモグリバエ類	収穫前日迄	2回以内	1日	
6月	L #			- "					ショウチノスケフロアブル	2000	灰色かび病、うどんこ病	収穫前日迄	2回以内	
	上旬								モスピラン顆粒水溶剤	2000	コナジラミ類、アブラムシ類、アザミウマ類	収穫前日迄	3回以内	1日
	中旬								ファンタジスタ顆粒水和剤	2000~3000	葉かび病、灰色かび病、すすかび病、斑点病	収穫前日迄	3回以内	
								-	グレーシア乳剤	2000	コナジラミ類、ハモグリバエ類、アザミウマ類、ヨトウムシ	収穫前日迄	2回以内	1日
								灰色	シグナムWDG	2000	葉かび病、灰色かび病、すすかび病、うどんこ病	収穫前日迄	2回以内	
	下旬				H			かび病	アファーム乳剤	2000	ハモグリバエ類、トマトサビダニ、オオタバコガ	収穫前日迄	5回以内	2日
	上旬								ベストガード水溶剤	1000	コナジラミ類、アブラムシ類、アザミウマ類	収穫前日迄	3回以内	10日
7月	中旬								コルト顆粒水和剤	4000	アブラムシ類、コナジラミ類	収穫前日迄	3回以内	3日~7日
	下旬		$\perp \perp \perp$						スタークル顆粒水溶剤	2000	コナジラミ類	収穫前日迄	2回以内	14日
			ウ イ ル ス 対 策 の 為 残 さ 処 分											

※天候等の影響により病害虫が大発生し、やむを得ず上記防除暦以外の農薬を使用する場合は、農薬記載簿に記載のある薬剤を使用する。

※防除暦・農薬記載簿以外の農薬を使用する場合は、使用前に確認責任者の了解を得て使用する。

※農薬使用前にラベルを必ず確認してから使用する。(農薬登録の遵守)

※育苗をする場合には、苗の周りに害虫がよらないようにネットの展張、光反射シート、黄色粘着版を設置する。(栽培終了時にはハウス内を蒸し込み虫の住処を無くす。)

※栽培終了時には、ハウス内の蒸し込みにて害虫防除をして下さい。

物理的防除も必ず実施しましょう!										
※防虫ネットによる害虫の侵入防止 (0.4 🗓 網推奨)	※ハウス周辺の除草により虫の住処を無くす									
※粘着トラップによる捕殺 (10aに200枚設置)	※ハウス内湿度を下げる対策									

〇土壌消毒剤

・キルパー・・バスアミド微粒剤・・ディ・トラペックス油剤・・ソイリーン・・ネマキック粒剤・・クロールピクリン(クロピコフロー、クロピク錠剤)

※各薬剤使用時には使用基準(使用時期・使用量・使用方法)に従ってください。

〇コナジラミ対策

・トランスフォームフロアブル・ウララDF ・サンヨール ・ノーモルト乳剤 ・マッチ乳剤 ・エコピタ液剤 ・ベストガード粒剤

チェス顆粒水和剤 ・モヘントフロアブル(蜂の影響日数・散布30日、灌注45日) ・ラノーテープ(2月上旬)設置

※コナジラミによる黄化葉巻病によりトマトが全滅する恐れがあります。コナジラミ並びに黄化葉巻病が発生した場合にはマルハナバチの使用を控えて農薬にて防除する。

〇ハモグリバエ対策

- トリカ・ート・液剤 - プレハ・ソンフロアフ・ル5 - スピノエース顆粒水和剤

〇葉カビ病対策

・ダコニール1000(混用剤成分総使用回数注意)

Oうどんこ病対策

• プロパティフロアフ゛ル • パレート゛20フロアフ゛ル

〇疫病対策

・ホライス`ンドライフロアフ`ル ・ランマンフロアブル ・フェスティバルC水和剤

※散布記録簿については、年3作で同様のものを使用し、統一の農薬の使用を心がける